

令和7年度事業報告書

第1 令和7年中の犯罪情勢

1 福岡県の刑法犯認知件数と検挙状況（確定値）

- 認知件数～38,577件（前年比+1,530件、増減率+4.1%）、ピーク時の22.9%
- 検挙件数～13,961件、検挙率～36.2%（前年比+1.3ポイント）

[刑法犯認知件数、検挙件数]

	R 7	R 6	R 5	R 4	R 3	H14(ピーク)
認知件数	38,577	37,047	33,284	28,773	26,337	168,190
検挙件数	13,961	12,922	12,150	11,488	12,970	27,197
検 挙 率	36.2%	34.9%	36.5%	39.9%	49.2%	16.2%

2 県警察の重要犯罪等認知・検挙状況（確定値）

(1) 強盗、性犯罪、侵入盗

総体的に認知件数が減少する中、性犯罪（不同意性交等）だけが昨年に続き増加し続けている。

罪種等	認知件数			検挙件数		
	令和7年	令和6年	前年比	令和7年	令和6年	前年比
強 盗	41件	51件	-10件	36件	49件	-13件
性犯罪	437件	482件	-45件	385件	357件	+28件
不同意性交等	198件	180件	+18件	167件	122件	45件
不同意わいせつ	239件	302件	-63件	218件	235件	-17件
侵入盗	1,833件	2,117件	-284件	1,242件	1,368件	-126件
住宅対象	735件	951件	-216件	444件	473件	-29件
その他	1,098件	1,166件	-68件	798件	895件	-97件

(2) 主な身近な犯罪の認知件数

増加し続けていた自転車盗が減少した一方、オートバイ盗が大幅に増加した。

ひったくり	自転車盗	オートバイ盗	自動車盗
25 (+2)	10,034 (-163)	779 (+117)	59 (-4)
車上ねらい	部品ねらい	自販機ねらい	() は前年比
852 (-130)	353 (+20)	44 (-3)	

3 ニセ電話詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の認知状況等

○ ニセ電話詐欺

	令和7年	令和6年	前年比
認知件数	1,239件	849件	+390件

被害額	約54億8,972万円	約23億3,152万円	+31億5,820万円
-----	-------------	-------------	-------------

- ・ 認知件数、被害額ともに平成16年の統計開始以降最多を記録
- ・ 警察官をかたったオレオレ詐欺の認知件数・被害額が急増
- ・ 犯行に使用された電話番号のうち、約6割が国際電話
- ・ 検挙件数は過去最多（258件 前年比+165件）を記録

○ SNS型投資・ロマンス詐欺

※1,000円以下は四捨五入

	認知件数	被害額
SNS型投資・ロマンス詐欺	761件（+97件）	80億1,624万円（+10億7,477万円）
投資詐欺	416件（+65件）	46億9,236万円（+6億7,021万円）
ロマンス詐欺	345件（+32件）	33億2,388万円（+4億0,456万円）

- ・ 前年と比較し、認知件数・被害額ともに増加
- ・ ニセ電話詐欺と比較し、認知件数は少ないが被害額は約1.5倍を記録
- ・ 下半期にかけて投資詐欺の被害が増加傾向
- ・ ロマンス詐欺のうち、手口の8割以上が投資名目
- ・ 1件当たりの平均被害額は約1,053万円
- ・ 被害時（嘘の投資話を持ち掛けられた時）の連絡方法（SNS等）はLINEが全体の9割超を占める

4 薬物乱用情勢

○ 県内の薬物事犯検挙者数

- ・ 大麻事犯検挙者のうち、若年層の割合は依然として多く、令和7年の若年層の検挙人数は308人。（※ 若年層とは30歳未満の者）
- ・ 大麻事犯における若年層の占める割合は、約75%で推移。
- ・ エトミデート（通称ゾンビたばこ）は、若年層の使用が多く、覚せい剤や麻薬等と同様に非常に危険な薬物。

[薬物事犯検挙人数]

()は前年比

	R7	R6	R4	R5	R3
覚醒剤	378（+36）	342	412	371	498
大 麻	408（-58）	466	349	475	398
うち若年層	308（-49）	357	255	381	292

5 暴力団情勢

○ 令和7年12月末の暴力団構成員等の概数

	五代目工藤會	道仁会	太州会	四代目福博会	浪川会
構成員等	210人	230人	90人	80人	100人
合 計	710人（前年比-100人）				

県内には、福岡県公安委員会が指定する上記暴力団のほか、山口組を始めとする他の都道府県公安委員会が指定する暴力団の傘下組織が存在する。

これらに所属する構成員及び準構成員等の数は概ね180人と見込まれ、合計すると県

内の暴力団構成員等の数は８８０人となり、前年（９８０人）と比べて１００人の減、ピーク時の平成１７年末（３，７５０人）からは７７％の減少となった。

※ 総数が異なるのは、これらの数が概数であるため

第２ 協会運営

１ 令和７年度５月通常理事会の開催

- (1) 日 時 令和７年５月１４日（水）午後１時５２分～午後２時４５分
- (2) 場 所 博多サンヒルズホテル
- (3) 出席者 代表理事３名、理事５名（専務理事１名を含む）、監事１名
- (4) 内 容 理事の辞任に伴う選任案及び令和６年度事業報告、収支決算、財産目録、交通費規程の制定、定時総会に付議する議題の合計６議案と報告事項６件について、審議・報告のうえ、承認された。

２ 令和７年度定時総会の開催

- (1) 日 時 令和７年６月１７日（火）午後１時３０分～午後３時００分
- (2) 場 所 博多サンヒルズホテル
- (3) 出席者 代表理事以下役員８名、正会員３３名（代理含む）
- (4) 内 容 理事の辞任に伴う選任案及び令和６年度収支決算、財産目録の合計３議案並びに令和６年度事業報告及び令和７年度事業計画・収支予算、県民の集いの開催、賛助会員の入退会、会長書簡の発出の合計５件の報告事項について、審議・報告のうえ、承認された。

３ 令和７年度３月通常理事会の開催

- (1) 日 時 令和８年３月１１日（水）午後１時３０分～午後２時２０分
- (2) 場 所 中小企業振興センター
- (3) 出席者 代表理事３名、理事６名（専務理事１名を含む）、監事２名
- (4) 内 容 令和８年度の事業計画、公益充実資金取扱規程の制定、収支予算・資金調達及び設備投資の見込み、定時総会開催日の合計４議案と報告事項４件について審議・報告のうえ、承認された。

４ 福岡県への定期提出書類の提出

- (1) 令和７年度５月通常理事会において承認を受けた計算書類等令和６年度の事業運営に関する定期提出書類を、令和７年６月２４日に行政庁に提出した。なお、令和８年１月２７日付けで、同庁による審査が完了した。
- (2) 令和７年度３月通常理事会において承認を受けた令和８年度の事業計画等に関する定期提出書類を、令和８年３月２５日に行政庁に提出し、受理された。なお、現在審査結果待ちの状態である。

５ 変更登記申請

新理事の変更登記申請を行い、令和７年６月２０日、変更登記が完了した。

6 監事監査

令和7年4月、監事による「令和6年度の理事の業務執行状況等」の監査を受け、令和7年4月30日に、監査報告書を受理した。

7 地区防犯協会職員研修会の開催

令和8年2月20日、地区防犯協会職員の適正な業務運営と士気の高揚を図るため、推進功労者に対する表彰をはじめとした地区防犯協会職員研修会を開催した。

(別表1「令和7年度 主要行事結果」参照)

第3 防犯対策事業

1 福岡県警察の運営指針に基づく重点課題対策の推進

県警察が令和7年の運営指針として掲げた「県民の安全・安心の確保」及び重点対象犯罪並びに当連合会の事業に係る犯罪のうち、

- ① 性犯罪の予防
- ② ニセ電話詐欺の予防
- ③ 強盗、住宅対象侵入盗及び身近な犯罪の予防
- ④ 女性、子供に対する犯罪の予防
- ⑤ サイバー犯罪の予防

について、県警察をはじめ地区防犯協会及び関係機関等との連携を図り、効果的な防犯対策事業を推進した。

(1) 性犯罪の予防

ア 県警察が夏季に強化した性犯罪等予防対策に伴い、幅広い層に対して性犯罪防止の啓発活動を展開するため、県警察本部生活安全総務課、人身安全対策課等と協働し、県警察の性犯罪対策キャラクター「見守り！猫母ちゃん」等のイラストをデザインに活用した被害防止啓発ウエットティッシュ・付箋メモや街頭掲出用のぼり旗、街頭防犯活動資器材として「許すな！チカン・盗撮」等のメッセージを記載したハンドプレートを作成・配布し、その浸透を支援した。

イ 県警察の防犯アプリ「みまもっち」の更なる浸透・促進のため、4月に博多駅前広場での「防犯キャンペーン」、5月に福岡アイランドシティフォーラム（福岡市東区）で開催された企業参加型イベント「hakataCCo（はかたっこ）」に「子ども・女性安全安心ネットワークふくおか（通称：コスモス・ネットワーク）」の会員として県警職員等とともに参加従事し、その普及促進を図るとともに、広報紙「防犯ふくおか」に啓発及び防犯対策の記事を掲載するなど、根絶に向けた活動を推進した。

ウ 帰宅時の被害防止対策、SNS上での出会いの注意、ストーカー相談の窓口等について、広報紙「防犯ふくおか」に掲載した。

エ 県警察の防犯アプリ「みまもっち」は、令和8年2月の高機能化に向けた改修事業の企画審査に審査委員として従事した。

(2) ニセ電話詐欺の予防

ア 県警察は、「ニセ電話詐欺対策の推進」を令和7年の活動重点の第一に掲げ対策を推進中であったが、本年度も、認知件数、被害額ともに増加となったことを踏まえ、防犯機能付き電話機器普及マスコットキャラクター「まっ太くん」をデザインに活用した街頭

掲出用のぼり旗を作成・配布したほか、県警察本部生活安全総務課と連携して啓発用文具セットの作成配布をしたほか、予防対策に協力の得られた一般家庭の固定電話機にニセ電話詐欺対策付加装置（全防連から配分）を設置する取組を推進中である。

イ 県警察本部生活安全総務課と協働して、主に高齢者が集まる大規模イベント会場においてニセ電話詐欺被害予防の広報チラシ、啓発品を配布した。

ウ 令和6年に増加し、高水準で発生が続いているSNS型投資・ロマンス詐欺と令和7年に入ってから急増している「警察官になりすます手口のニセ警察詐欺」について、緊急に予防対策をとるべく、その手口を説明した被害防止啓発ポケットティッシュを作成配布したほか、広報紙「防犯ふくおか」に注意喚起の記事、面識のない人物からのLINEメッセージの遮断措置、国際電話停止サービスの申し込み手順を掲載した。

エ 街頭防犯活動資器材として、通行者に対し、顕示的かつ強力に注意喚起するため「詐欺多発」等のメッセージを印刷したハンドプレート、ニセ警察詐欺とSNS型投資・ロマンス詐欺防止に特化したのぼり旗を作成し、各地区防犯協会へ配布、活動支援を行った。

オ 7月には、県生活安全課が実施するニセ電話詐欺等対策動画制作事業（ニセ警察詐欺対策動画の作成）の企画審査に、県警察本部生活安全総務課とともに審査委員として従事した。

(3) 強盗、住宅対象侵入盗及び身近な犯罪の予防

ア 強盗等の凶悪犯罪や侵入窃盗のきっかけとなる、住宅対象犯罪実行者募集情報（いわゆる「闇バイト」募集情報）の危険性や回避のポイントを伝える記事を広報紙「防犯ふくおか」に掲載したほか、防犯意識の高揚に繋ぐ目的で全国地域安全運動標語コンクールの課題に「住宅を対象とした侵入犯罪の防止」を選定し、多数の応募作品を確保した。

イ 悪質リフォーム業者や悪質訪問買取り業者に関する相談が増加していることから、県警察本部生活経済課と連携し、悪質業者から身を守るための対策を広報紙「防犯ふくおか」に掲載したほか、チラシの作成配布を行った。

ウ 自転車盗難防止対策として街頭掲出用のぼり旗を作成・配布したほか、県警本部生活安全総務課と協働して、駐輪場利用者にツーロックと防犯登録を呼びかける常設看板設置を推進した。

また、大規模イベント会場や県の教育機関・学校関係者等が出席する会議上で広報チラシ等を配布した。

エ 社会問題化しているオンラインカジノが合法ではなく賭博罪等に当たることを広報紙「防犯ふくおか」に掲載し、違法性を訴えた。

オ 県警察本部生活安全総務課と協働して、主として高齢者が集まる大規模イベント会場において、万引き被害防止の広報チラシと、悪質リフォーム等の被害防止の広報チラシ、啓発品を配布した。

カ 薬物犯罪・銃器犯罪の根絶について広報啓発用ポケットティッシュを作成配布したほか、真正拳銃と同様の発射機能を有する違法海外製玩具拳銃の購入をしないよう、広報紙「防犯ふくおか」に写真付きで掲載し、その危険性を訴えた。

(4) 女性、子供に対する犯罪の予防

ア 新入学の小学1年生に対する防犯対策として、県警察本部生活安全総務課と協働で防

犯ステッカー及び誘拐防止チラシを作成・配布した。

イ 児童の間で話題となって、外出時の常時携帯につなぐことを狙い、オリジナル防犯ブザー（新規に犬のキャラクター２種をデザイン）を作成し、各種防犯活動の機会に配布した。

ウ 画像生成ＡＩ等を使用して実在する児童の画像を性的な画像に加工して拡散する「性的画像悪用事案」への注意や保護者の視点に立った子供の防犯対策等について、広報紙「防犯ふくおか」にタイムリーに掲載する広報を推進した。

エ 学校・公園周辺の子どもの活動領域に設置し、犯罪企図者の接近防止を図るとともに地域へ「ながら防犯」を呼びかける目的で「こども見守りエリア 地域で守ろうこどもの安全」と記載したのぼり旗を作成、配布した。

オ 街中でのスカウトやインターネットのモデル募集広告の中には、騙してアダルトビデオに出演させるものがあることから、広報紙「防犯ふくおか」に注意喚起と県警の相談窓口を案内する記事を掲載したほか、県警察本部生活保安課と協働で注意を呼びかけるウエットティッシュを作成し、イベント・キャンペーン等で配布した。

(5) サイバー犯罪の予防

ア サイバーパトロールを実施している学生ボランティア団体に、活動支援として促進費用の提供を行った。

イ 「災害時におけるインターネット上の偽・誤情報の実態と真偽判断のチェックポイント」や「偽ショッピングサイトの見破り方」等、サイバー犯罪の手口について広報紙「防犯ふくおか」に掲載した。

ウ パスワード設定の複雑化を啓発する付箋メモを作成配布した。

エ ７月、企業主催のサイバー攻撃・情報流出対策セミナーに職員を参加させ、サイバー攻撃の発生現状等について理解を深めさせた。

2 地域安全活動の推進

(1) 全国地域安全運動に伴う活動

ア ポスター・標語・青パト写真コンクールの作品募集

１０月１１日（土）から同月２０日（月）までの間、全国地域安全運動が実施されるのに伴い、

○ ポスター：「様々なかたちの防犯ボランティア活動」

～ 防犯ボランティアへの参加拡大と活性化を目指して

○ 標語：「住宅を対象とした侵入犯罪の防止」

をテーマに、青パト写真とともに募集したところ、

○ ポスター １７２点（前年比 －５１点）

○ 標語 ９７１点（前年比 －５０１点）

○ 青パト写真 ８点（前年比 －１４点）

の応募を確保し、地域安全運動の趣旨を浸透させた。

なお、応募作品の中からポスター・標語各２０点を県の入選作品として選定、加えて青パト写真５点を全国審査に出品したところ、ポスター部門において１作品、青パト写真部門において１作品が佳作入選となった。

イ 広報メディアによる広報啓発

ポスター・標語の最優秀作品をデザインの一部に取り込んだ駅貼りポスターを作成し J R・西鉄・地下鉄の計 17 駅に掲出、街頭掲示用ポスターと配布用広報チラシを新規作成・配布したほか、ポスター最優秀作品 4 点をデザインに活用した不織布マスクを地区防犯協会を通じて配布し、幅広く地域安全運動について周知を図った。

(2) 「安全・安心まちづくり 県民の集いふくおか」の実施

10月4日（土）、福岡市南市民センター（福岡市南区）において、表彰式を中心とした構成で開催した。

式典では、福岡県立春日高校放送部員の高校生に司会進行役を依頼し、

- ① 主催者・来賓あいさつ
- ② 防犯活動功労者・団体表彰式
- ③ 防犯をテーマにした児童劇団による演劇
- ④ 精華女子高等学校吹奏楽部による演奏とマーチングステージ

のプログラムで開催するとともに、会場入口前において地域安全運動ポスター等コンクルの受賞作品等の展示を行った。

(3) 防犯指導員に対する活動支援

地域防犯活動の指導者として活動を行っている防犯指導員 164 名に対する活動支援として、本年度も助成金（1 名当たり 2,000 円）を支給した。

(4) 学生防犯ボランティアの活動支援

防犯ボランティアの若年層への浸透を目的として、平成 24 年度から県警察本部生活安全総務課と「学生防犯ボランティア活動促進事業」を継続・推進している。

本年度は、学生防犯ボランティア 10 団体に対して活動支援を行っている。

また、令和 6 年度中の活動が顕著であり地域安全に貢献した、福岡大学「ななくま元気にするっ隊」他 3 団体を優秀校として選考し、これを県警と連携して「県民の集いふくおか」で表彰した。

(5) 青パトを保有する防犯ボランティアへの活動支援

青パトによる防犯パトロール活動の活性化を図るため、次の活動支援を実施した。

ア 青色回転灯等の提供

青パトの申請時等に、必要な青色回転灯 14 個（福岡県警備業協会からの寄付品を提供）を提供した。

※ 平成 19 年度から支援事業を開始、累計 532 個の回転灯を提供

イ 青色回転灯装備車の提供

全防連から青パト 1 台の寄贈を受け、1 月に嘉麻防犯協会に配備した。

(6) ながら防犯の参加促進

ながら防犯の参加促進を訴える広報記事を広報紙「防犯ふくおか」及び県警音楽隊定期演奏会（12 月）のパンフレットに掲載したほか、学生防犯ボランティア団体へ、活動取組の参考となるよう、ながら防犯活動の事例集等を交付した。

3 広報啓発活動の推進

(1) 広報紙「防犯ふくおか」の発行

月刊広報紙「防犯ふくおか」に、県下の犯罪発生状況や予防対策、地区防犯協会や防犯ボランティア団体の活動情報を随時掲載し、毎月約 13 万 5,000 部、令和 7 年度は、

162万1,620部を発行した。

※ 昭和30年に創刊し、令和8年4月号で通算845号となった。

(別表2「令和7年度 防犯ふくおか配布状況」参照)

(2) ホームページの活用

広報紙「防犯ふくおか」を閲覧できるよう県防連のホームページに1年分を掲載するとともに、随時、最新号の公開を行っている。

(3) 各種広報媒体の活用

ア 全国地域安全運動期間中(10月11日～20日)、JR・西鉄・地下鉄の計17駅において駅貼りポスターによる広報を実施した。

イ 県知事・福岡市長・北九州市長・警察本部長が出演する詐欺対策広報動画(県民の集い会場で紹介した内容「みんなで詐欺をSTOP!」)を県内民放三局でテレビCM放送した他、動画投稿サイトで広告配信した。

費用は、福岡水道協同組合からの寄付金で対応した。

ウ 子供に詐欺被害の注意喚起をさせることを狙い、特撮ローカルヒーロー「ドゲンジャーズ」を起用した詐欺被害防止動画を作成し、2月からドゲンジャーズの各種SNS公式アカウント、県警ホームページで配信した。

エ 「劇場版 緊急取調室 THE FINAL」出演俳優を起用した詐欺被害防止対策広報動画を作成し、2月から3月までの間、県警ホームページ、県警広報課SNSで公開した。

※ イ～エは県警察本部生活安全総務課との協働

(4) 広報啓発資料等の作成配布

令和7年度の広報資料等については、別表3「令和7年度防犯広報資料等」参照。

4 少年の非行防止及び健全育成活動の推進

(1) 少年の非行・被害防止活動

重点課題である被害防止対策として、県内の新一年生に誘拐防止のステッカー及び保護者用のチラシを作成配布したほか、広報紙「防犯ふくおか」にフィルタリング等インターネットの安全利用、「闇バイト」加担防止等の有害環境の浄化に関する記事を掲載し、広く注意喚起した。

また、非行防止対策として、「防犯ふくおか」に少年非行情勢、自転車盗の防止、薬物乱用防止等の啓発記事を掲載した。

(2) 少年の健全育成活動に対する支援状況

広報紙「防犯ふくおか」に、こども家庭庁が主唱する「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」、法務省が主唱する「社会を明るくする運動強調月間(7月)」について広報を行ったほか、県警察が主催する少年柔道・剣道合宿研修(8月)に対する後援として助成を行った。

5 自転車防犯登録事業の推進

(1) 防犯登録の普及状況

防犯登録台数は、平成23年度の約30万台をピークに年々減少傾向となり、令和6年度に、歯止めがかかったかに見えたが、減少傾向は継続している。

年 度	登録台数（台）	前年同期比
令和5年度	199,736	-25,551
令和6年度	205,975	+6,239
令和7年度	189,012	-16,963

（別表4「令和7年度 自転車防犯登録実施状況」参照）

(2) 自転車防犯登録の推進及び自転車盗難被害防止対策

- ア 安定した防犯登録業務が行えるよう令和7年4月1日から防犯登録料を600円から800円に値上げするとともに、防犯登録証（シール）堅牢化を目的として二次元コード（防犯登録番号のテキストデータを記録）の追加を開始した。
- イ 多発する自転車盗難防止対策として、防犯登録の促進とツーロックを強力に呼びかけるため、自転車を初めて利用する小学生から通勤通学で活発に利用する中高年世代までに盗難防止の習慣が浸透・定着することを狙い、ゲームの世界観をコンセプトにした啓発チラシ・ポケットティッシュ「自転車盗賊と戦う前に所勇者にはやることがあった」を作成・配布した。
- ウ 自転車盗難被害防止対策として、希望する地区防犯協会へ「自転車盗多発、防犯登録・ツーロック」を呼びかける街頭掲出用のぼり旗（新規デザイン）を作成・配布した。
- エ 「自転車盗に気を付けて!」等のメッセージを印刷したハンドプレートを作成し、各地区防犯協会へ配布、支援を行った。
- オ 窃盗犯人の視点に立った盗難防止の記事や盗難防止のポイント、防犯登録の効果に関する記事を広報紙「防犯ふくおか」に掲載した。
- カ 自転車盗難被害防止対策の広報記事を県警音楽隊定期演奏会（12月）のパンフレットに掲載した。

(3) 自転車防犯登録店に対する指導・表彰

- ア 自転車防犯登録事務処理の迅速・適正化

自転車防犯登録事務の迅速・適正な処理を図るため、地区防犯協会及び県警察本部生活安全総務課との連携を強化するとともに、平成25年7月から、執務資料「防犯登録だより」を作成し、随時、地区防犯協会あて配付している。

また、業務の手引書を整備するとともに各種手続きや書類作成をパソコンで管理し、事務負担の軽減を図るアプリケーションの構築・運用をしている。
- イ 表彰

県内の登録店835店舗（令和7年4月時点）のうち、防犯登録に功労のあった36店舗に対し、感謝状を贈呈した。

6 在留外国人の犯罪対策

(1) 犯罪被害に遭わないための対策

- 地区防犯協会と警察署が協力して性犯罪の防犯教室を行ったほか、複数の外国語を表記した自転車盗難防止チラシを作成・配布して被害防止を啓発した。
- 県防連から、自動車学校に対し、通学する在留外国人に交通ルールの遵守や生活環境

の順応についての指導を依頼した。

(2) 犯罪行為に加担させない対策

- 不法就労・不法滞在を防止するため、広報紙「防犯ふくおか」に外国人雇用時の身分確認の呼びかけと犯罪情報提供の県警窓口を案内する記事を掲載した。
- 「風俗営業管理者講習」の受講者に対し、外国人技能実習生の行方不明事案の実態を説明し、風俗営業等の接客に雇用しないことや不審外国人について警察への速やかな情報提供を教養した。 ※ 令和7年度の管理者講習受講者884人

第4 風俗環境浄化事業

1 県公安委員会からの受託事業

(1) 風俗営業管理者講習

風俗営業管理者として必要な法令・知識について講習を実施した。

○ 定期講習

年 度 別	回数	受講者（人）	増減（人）
令和6年度	21	875	+ 3
令和7年度	21	873	- 2

○ 処分時講習

令和7年度～1回（11人）

(2) 調査業務

風俗営業許可申請等に係る営業所の場所及び構造設備等に関する調査を実施した。

○ 風俗営業許可申請

年 度 別	調査数（件）	増減（件）
令和6年度	360	+ 59
令和7年度	391	+ 31

○ 風俗営業変更承認等申請

年 度 別	調査数（件）	増減（件）
令和6年度	57	- 27
令和7年度	60	+ 3

2 調査員研修会

調査業務の適正化及び調査員の資質向上のため、令和7年6月26日、調査員研修会を開催した。

3 パチンコ店に対する不正防止対策としての立入検査

福岡県遊技業協同組合など5団体で構成する「福岡県不正防止対策機構」の一員として遊技場に対する立入検査を実施し、不正遊技機の発見・排除に努めた。

- 立入検査の状況（令和4年度から毎月1回）

年 度 別	立入回数（回）	立入事業所（店舗）	増減（回）
令和6年度	12	48	±0
令和7年度	12	48	±0

第5 青パトの自動車保険事業の促進

青パト防犯ボランティア団体の経費軽減と地域防犯活動の促進を図るため、平成25年7月1日から開始した青パト自動車保険事業を推進した。

※ 令和8年3月末の契約台数～18台（15団体）

事業報告の附属明細書

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。

令和7年度 主要行事結果

月 別	主 要 行 事 等
令和7年 4月	○ 業務運営会議(1日) ○ 風俗営業管理者講習(10日／北九州、23日／飯塚) ○ 風俗営業立入調査(15日) ○ コスモスネットワーク防犯キャンペーン(23日) ○ 新任防犯協会職員教養(24日／博多臨港防犯協会) ○ 令和6年度監事監査受監(30日)
5月	○ 業務運営会議(1日) ○ 風俗営業管理者講習(7日／福岡、21日／久留米) ○ 警備業協会第1回理事会(12日) ○ 風俗営業立入調査(12日) ○ 県民の集い打合せ会議(13日) ○ 県防連 5月通常理事会(14日) ○ ニセ電話気づかせ隊表彰団体選考会(21日) ○ 社会を明るくする運動推進委員会(23日) ○ コスモスネットワーク春の防犯キャンペーン「HakataCCo」(25日) ○ 福岡県警察剣道大会(27日) ○ 福岡県遊技業協同組合総代会(28日) ○ 暴追センター定時評議員会(29日) ○ 警備業協会総会(30日)
6月	○ 業務運営会議(2日) ○ 新任防犯協会職員教養(3日／うきは防犯協会) ○ 全国地域安全運動ポスター・標語審査会(4日) ○ 風俗営業立入調査(6日) ○ 算定基礎届講習会(6日) ○ 福岡県警察柔道大会(10日) ○ 風俗営業管理者講習(11日／福岡、25日／北九州) ○ コスモスネットワーク連絡会議(11日) ○ 県防連令和6年度定時総会(17日) ○ 警備業協会第2回理事会(20日) ○ 福岡県防犯設備士協会総会(25日) ○ 風俗環境浄化協会調査員研修会(26日) ○ 県民の集い業務委託審査会(27日) ○ 学校安全推進委員会令和7年度第1回会議(30日)
7月	○ 業務運営会議(1日) ○ 県民の集い打合せ会議(2日) ○ 県警防犯アプリ「みまもっち」改修業務委託審査会(3日) ○ 風俗営業管理者講習(9日／福岡、24日／大牟田) ○ 九州防犯協会連絡協議会総会及び研修会(14日) ○ ニセ電話気づかせ隊推進委員会表彰式(16日／県庁) ○ 都道府県防犯協会専務理事会及び風俗環境浄化事業運営管理者研修会(18日／東京) ○ 風俗営業立入調査(18日) ○ セキュリティ対策セミナー(18日) ○ ニセ電話詐欺対策動画業務委託審査会(22日) ○ 福岡県自動車盗難等防止対策協議会定時総会(23日) ○ 福岡県万引防止連絡協議会総会(25日)

月 別	主 要 行 事 等
8月	○ 業務運営会議(4日) ○ 風俗営業新規調査(4日) ○ 風俗営業立入調査(5日) ○ 風俗営業管理者講習(6日／久留米、20日／福岡) ○ 犯罪被害者支援協議会(19日) ○ 警備業防犯組合連絡協議会(26日) ○ みんなで防犯応援隊委員会(27日)
9月	○ 業務運営会議(1日) ○ 津屋崎中学校におけるトークフォークダンス(6日) ○ 風俗営業管理者講習(10日、18日／北九州) ○ 風俗営業立入調査(16日) ○ 全国地域安全運動中央大会(25日)
10月	○ 業務運営会議(1日) ○ 福岡県警察逮捕術大会(3日) ○ 県民の集い(4日) ○ 福岡県遊技業協同組合こども絵画コンクール審査会(7日) ○ 風俗営業管理者講習(8日、23日／福岡) ○ 警備業協会第3回理事会(9日) ○ 令和6年度全国地域安全運動博多区民大会(9日) ○ 風俗営業立入調査(10日) ○ 令和6年度全国地域安全・暴力追放東区民大会(10日) ○ 万引き防止啓発キャンペーン(15日) ○ 日遊協九州支部講演会(23日) ○ 職員健康診断(29日～31日／警察本部)
11月	○ 業務運営会議(4日) ○ 年末調整事務講習会(5日) ○ 殉職警察職員慰霊祭(7日) ○ 風俗営業立入調査(11日) ○ 風俗営業管理者講習(12日、19日／久留米) ○ 暴力追放福岡県民大会、北九州暴力追放・安全安心まちづくり市民大会(13日) ○ 覚醒剤・麻薬禍対策協議会(17日) ○ 九州各県防犯協会専務理事会議(20日／熊本)
12月	○ 業務運営会議(1日) ○ 福岡県遊技業協同組合こども絵画コンクール表彰式(6日) ○ 不正防止対策機構連絡会議(8日) ○ 風俗営業管理者講習(9日／北九州) ○ 警備業協会第4回理事会(10日) ○ 風俗営業立入調査(12日) ○ 福岡武道館開館記念式典(20日) ○ 1月分業務運営会議(24日)

月 別	主 要 行 事 等
令和8年 1月	○ 福岡県警察年頭視閲(8日) ○ 風俗営業管理者講習(14日／福岡) ○ 警備業協会経営者等研修会(16日) ○ 風俗営業立入調査(16日) ○ 福岡県学校安全推進委員会等連絡会議(20日)
2月	○ 業務運営会議(2日) ○ 風俗営業管理者講習(4日／久留米、18日／福岡) ○ 風俗営業立入調査(13日) ○ 防犯協会職員研修会(20日)
3月	○ 業務運営会議(2日) ○ 風俗営業管理者講習(4日／北九州、25日／福岡) ○ 風俗営業立入調査(5日) ○ 県防連3月通常理事会(11日) ○ 公益法人セミナー(26日) ○ 警備業協会第5回理事会(30日)

令和 7 年度 防犯ふくおか配布状況

協 会 名	部 数	協 会 名	部 数
中 央 防 犯 協 会	66,050	飯 塚 地 区 防 犯 協 会	66,000
博 多 防 犯 協 会	73,360	嘉 麻 防 犯 協 会	4,440
東 福 岡 防 犯 協 会	87,160	直 方 地 区 防 犯 協 会	20,400
福 岡 南 防 犯 協 会	92,200	宮 若 防 犯 協 会	14,400
早 良 防 犯 協 会	18,600	田 川 防 犯 協 会 連 合 会	34,240
城 南 防 犯 協 会	9,390	川 崎 防 犯 組 合 連 合 会	600
西 福 岡 防 犯 協 会	29,940	添 田 大 任 地 区 防 犯 協 会	8,400
粕 屋 地 区 防 犯 協 会	78,910	久 留 米 市 防 犯 協 会 連 合 会	122,960
春日・大野城・那珂川防犯協会	102,080	小 郡・大 刀 洗 地 区 防 犯 協 会	43,050
筑紫野・太宰府防犯協会	81,550	う き は 防 犯 協 会	3,000
糸 島 市 防 犯 協 会	6,000	筑 後 市 防 犯 協 会	23,740
宗 像 地 区 防 犯 協 会	57,720	大 川・大 木 地 区 防 犯 協 会	14,640
朝 倉 防 犯 協 会	17,760	八 女 地 区 防 犯 協 会	45,600
博 多 臨 港 防 犯 協 会	1,770	柳 川・み や ま 地 区 防 犯 協 会	49,200
小 倉 北 区 防 犯 協 会 連 合 会	57,720	大 牟 田 地 区 防 犯 協 会	30,820
小 倉 南 区 防 犯 協 会 連 合 会	55,110	福 岡 県 防 犯 協 会 連 合 会	7,060
八 幡 東 防 犯 協 会 連 合 会	28,200		
八 幡 西 防 犯 協 会 連 合 会	57,600	※ 令和 8 年 4 月 1 日から、筑後市防犯協会と大川・大木地区防犯協会は統合され、「筑後・大川・大木地区防犯協会」となりました。	
折 尾 防 犯 協 会 連 合 会	67,370		
若 松 区 防 犯 協 会 連 合 会	22,800		
戸 畑 防 犯 協 会 連 合 会	17,400		
門 司 防 犯 暴 迫 協 会 連 合 会	50,780		
行 橋 京 都 地 区 防 犯 協 会	30,000		
豊 築 防 犯 協 会	23,600	合 計	1,621,620

令和 7 年度防犯広報資料等

1 広報啓発資料

品 名	数 量	月
県防連広報紙「防犯ふくおか」	818,710 部	毎月
全防連月刊誌「安心な街に」	2,160 冊	毎月
東防連月刊誌「家庭と防犯」	24 冊	毎月
風俗営業管理者ハンドブック	880 冊	4-9 月
自転車盗難防止広報チラシ 「自転車盗賊と戦う前に所勇者にはやることがあった」	40,000 枚	5 月
全国地域安全運動広報ポスター（県内版）	500 枚	9 月
全国地域安全運動広報チラシ（県内版）	12,000 枚	9 月
全防連冊子「A I 時代の特殊・SNS 型詐欺」	1485 冊	10 月
全国地域安全運動ポスター・標語等コンクール作品募集ポスター	2,500 枚	2 月
自転車盗難防止広報チラシ（5 月と別デザイン） 「自転車盗賊と戦う前に所勇者にはやることがあった」	40,000 枚	3 月
自転車盗難防止広報ポスター 「自転車盗賊と戦う前に所勇者にはやることがあった」	500 枚	3 月
子供の犯罪被害防止対策いかのおすしチラシ	81,000 枚	3 月

2 広報啓発資材

品 名	数 量	月
自転車盗難防止広報ポケットティッシュ 「自転車盗賊と戦う前に所勇者にはやることがあった」	40,000 個	5 月
街頭防犯活動用メッセージハンドプレート 4 種類 ・「自転車盗に気をつけて! 防犯登録 ツーロック」 ・「詐欺多発! 振り込む前に確認・相談」 ・「すぐ 110 番 許すな! チカン・盗撮」 ・「防犯パトロール中」	320 枚	5 月
ニセ警察詐欺防止広報ポケットティッシュ 「だまされないで! それニセ警察!!」	20,000 個	7 月
SNS 投資・ロマンス詐欺防止広報ポケットティッシュ 「だまされないで!! SNS 型投資・ロマンス詐欺」	20,000 個	7 月
地域安全活動用「防犯のぼり旗」 6 種類 ・「電話でお金はすべて詐欺!」 ・「スマホばかり使わんで 後ろを振り返らんね!」 ・「防犯 特別警戒実施中」 ・「防犯 地域安全活動実施中」 ・「地域安全活動実施中 みんなでつくろう安心の街」 ・「自転車盗多発! 必ず防犯登録 しっかりツーロック」	4,640 枚	9 月
全国地域安全運動広報用「不織布マスク」(入選ポスター掲載)	24,000 枚	9 月
全国地域安全運動広報用「エコバッグ」	300 個	9 月
子供・女性犯罪被害防止「オリジナル防犯ブザー (新デザイン)」	4,000 個	10 月
詐欺被害防止のぼり旗	350 枚	12 月

「私はだまされない でも油断はダメ！」 子供に対する犯罪予防のぼり旗	1,600 枚	12 月
「こども見守りエリア 地域で守ろう子どもの安全」 防犯教室用「いかのおすし」広報折り紙	13,250 個	1 月
防犯教室用「ふっけい君」鉛筆	12,500 セット	1 月
自転車盗難防止広報ポケットティッシュ（5 月と別デザイン） 「自転車盗賊と戦う前に所勇者にはやるがあった」	40,000 個	3 月
子供の犯罪被害防止対策ランドセル用ステッカー	58,750 枚	3 月

3 各種媒体を活用した広報活動

内 容	回 数 等	月
防犯協会連合会ホームページを活用した各種防犯広報		通年
全国地域安全運動街頭掲出用ポスター	500 枚	9 月
全国地域安全運動広報チラシ	12000 枚	9 月
全国地域安全運動「駅貼りポスター」（JR・西鉄・地下鉄）	17 駅	10 月
県知事等出演ニセ電話詐欺等対策テレビCM（民放3局）	23 回	12 月
県知事等出演ニセ電話詐欺等対策動画投稿サイト広告（YouTube）		12 月
特撮ローカルヒーロー「ドゲンジャーズ」 ニセ電話詐欺等対策動画配信（SNS 等）		2 月
「劇場版 緊急取調室 THE FINAL」出演俳優 ニセ電話詐欺対策動画広報（県警ホームページ SNS）		2-3 月

4 後援活動

内 容	回 数 等	月
少年柔道・剣道合宿研修（県警察本部少年課主催）	1 回	8 月
田川地区暴力団等追放総決起大会（後援）	1 回	10 月
福岡県警察音楽隊定期演奏会（プログラム）	1 回	12 月
福岡県警察年頭視閲（広報用ポスター等）	1 回	1 月

5 広報啓発資料（全防連等・無償配布）

品 名	数 量	月
映画「クレヨンしんちゃん」子供向け防犯ポスター（全防連）	500 枚	7 月
二輪車盗難防止強化運動ポスター（二輪車普及安全協会）	70 枚	9 月
二輪車盗難防止強化運動チラシ（二輪車普及安全協会）	200 枚	9 月
冊子「AI 時代の特殊・SNS 型詐欺」（全防連）	1,485 部	10 月

6 協働活動

活 動 名	数 量	月
アダルトビデオ出演強要被害防止対策（ウェットティッシュ）	生活保安課	4 月
特殊詐欺被害防止対策キャンペーン（文具セット）	生活安全総務課	5 月
悪質商法被害防止対策（広報チラシ）	生活経済課	5 月
安全・安心コンサート in 添田小の実施（えんぴつ）	添田・大任地区防犯協会	6 月
夏季における性犯罪等予防対策（ウェットティッシュ）	生活安全総務課	7 月
福岡市博多区内防犯キャンペーン	生活安全総務課	9 月

(自転車盗難防止等広報チラシ、詐欺被害防止 ポケットティッシュ、鉛筆、シャープペンシル、 ボールペン)		
大型商業施設における全国地域安全運動広報 (デジタルサイネージ用データ)	宗像地区防犯協会	10 月
学生防犯ボランティア・少年補導員合同防犯キャンペーン (自転車盗難防止広報チラシ)	行橋京都地区防犯協会	10 月
福岡市中央区内防犯キャンペーン (自転車盗難防止等広報チラシ、詐欺被害防止 ポケットティッシュ、マスク)	生活安全総務課	10 月
学生防犯ボランティアサミット2025開催費用	生活安全総務課	10 月
全国地域安全運動に伴う防犯活動(地域安全腕章)	西福岡防犯協会	10 月
防犯カルタ教室・講話(えんぴつ)	小郡・太刀洗地区防犯協会	11 月
薬物乱用防止広報(ウェットティッシュ)	薬物銃器対策課	11 月
受験期のチカン防止対策(フセンメモ)	生活安全総務課	11 月
歳末校区自主警戒活動(反射材付き手袋)	門司防犯暴追協会連合会	12 月
ストーカー・DV・リベンジポルノ等被害防止 (ウェットティッシュ)	人身安全対策課	12 月
自転車盗難被害防止対策(ポケットティッシュ)	生活安全総務課	12 月
少年健全育成を目的とした風俗環境浄化広報(チラシ)	少年課	1 月
サイバー犯罪被害防止広報(フセンメモ)	サイバー犯罪対策課	2 月
特撮ローカルヒーロー「ドゲンジャーズ」 ニセ電話詐欺等対策動画配信(SNS等)	生活安全総務課	2 月
「劇場版 緊急取調室 THE FINAL」出演俳優 ニセ電話詐欺対策動画広報(県警ホームページ、SNS)	生活安全総務課	2-3 月
子供の犯罪被害防止対策(ランドセル用ステッカー)	生活安全総務課	3 月
子供の犯罪被害防止対策(いかのおすしチラシ)	生活安全総務課	3 月

令和 7 年度 自転車防犯登録実施状況

協 会 名	台 数	協 会 名	台 数
中 央 防 犯 協 会	11,341	戸畑防犯協会連合会	1,877
博 多 防 犯 協 会	14,886	門司防犯暴追協会連合会	469
東 福 岡 防 犯 協 会	17,506	行橋京都地区防犯協会	4,256
福 岡 南 防 犯 協 会	11,048	豊 築 防 犯 協 会	848
早 良 防 犯 協 会	10,658	飯塚地区防犯協会	2,841
城 南 防 犯 協 会	4,855	嘉 麻 防 犯 協 会	168
西 福 岡 防 犯 協 会	14,621	直方地区防犯協会	2,612
粕屋地区防犯協会	12,553	田川防犯協会連合会	607
春日・大野城・那珂川 防 犯 協 会	13,665	川崎防犯組合連合会	229
筑紫野・太宰府防犯協会	7,176	久留米市防犯協会連合会	12,460
糸 島 市 防 犯 協 会	2,594	小郡大刀洗地区防犯協会	2,579
宗像地区防犯協会	5,632	う き は 防 犯 協 会	560
朝 倉 防 犯 協 会	2,004	筑 後 市 防 犯 協 会	1,314
博 多 臨 港 防 犯 協 会	86	大川・大木地区防犯協会	978
小倉北区防犯協会連合会	4,354	八 女 地 区 防 犯 協 会	1,297
小倉南区防犯協会連合会	5,745	柳川・みやま地区防犯協会	1,286
八幡東防犯協会連合会	3,363	大牟田地区防犯協会	4,703
八幡西防犯協会連合会	3,283	合 計	189,012
折尾防犯協会連合会	3,109		
若松区防犯協会連合会	1,449		